

派遣留学生帰国報告書

* 帰国後の情報を入力してください

記入日	2022/7/5
所属学部・ 研究科・学府	文学部
所属学科・専攻	人文学科国際言語文化学コース

1. 留学先について

留学先大学名	サラマンカ大学											
留学先所属学部等	翻訳学部											
留学期間	出発日	2021/8/31	入学日	2021/9/9	修了日	2022/6/17	帰国日	2022/7/1				
住居	大学(紹介)の寮・アパート	<input checked="" type="checkbox"/>	民間アパート	<input type="checkbox"/>	その他()							
	通学時間	5分					On campus					
	通学方法	徒歩										
	居室スペース	<input checked="" type="checkbox"/>	個室	<input type="checkbox"/>	() 人部屋	その他()						
	共有スペース	<input type="checkbox"/>	完全個室	<input checked="" type="checkbox"/>	キッチン	<input checked="" type="checkbox"/>	トイレ	<input checked="" type="checkbox"/>	バス	<input checked="" type="checkbox"/>	リビング	<input type="checkbox"/>
食事	自炊	60 %	学食	%	外食	40 %	その他	% ()				
保険	海外旅行保険(名称)	JTBトータルサポートプログラム Gプラン										
	留学先国・大学指定 の保険(名称)	El seguro de estudiantes extranjeros en la USAL (Ergo)					<input checked="" type="checkbox"/> 加入必須					
	その他											
渡航ルート	ex.) 成田⇄シカゴ(飛行機)⇄ウィスコンシン(電車)											
	成田 ⇄ マドリード(飛行機) ドーハ(行き)・ドバイ(帰り)経由 ⇄ サラマンカ(バス)											

2. 留学にかかった費用について

総費用	1,200,000 円								
出どころ									
自費	<input type="checkbox"/>	貯金	円	<input type="checkbox"/>	アルバイト	円	<input type="checkbox"/>	その他	円
援助	<input checked="" type="checkbox"/>	親	200,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	家族・親戚	200,000 円	<input type="checkbox"/>	その他	円
奨学金	<input checked="" type="checkbox"/>	JASSO	800,000 円	<input type="checkbox"/>	その他名称()	円			
その他	<input type="checkbox"/>	その他()							円

2-1. お金の管理方法

渡航時	✓	現金	30,000 円		その他()	円
留学中	✓	海外送金		キャッシング	✓	その他(クレジットカード)

2-2. 各費用の支払い方法

大学に払った費用	特になし
住居にかかった費用	送金してもらった現金を現地で銀行振り込み
その他	

2-3. 内訳

費目	外貨金額		円貨金額	
	通貨単位			
渡航費(往復)			150,000	円
JTBトータルサポートプログラム(海外旅行保険・危機管理サービス)			110,000	円
その他の保険料	ユーロ	94	13,000	円
査証・在留許可証	ユーロ	15	2,000	円
住居	ユーロ	2,750	380,000	円
光熱費	ユーロ	200	27,000	円
食費	ユーロ	1,200	160,000	円
通学に要する交通費				円
教科書、教材費	ユーロ	30	4,000	円
その他大学に支払った経費				円
その他 (コロナ陰性証明書)			30,000	円
その他 (買い物)	ユーロ	2,000	324,000	円

3. 学業面

履修科目名	種類 ^{ex.正規、聴講}	単位数	単位互換認定申請の有無		
			有	無	無
FUNDAMENTOS PARA LA TRADUCCIÓN 1ª LENGUA 1 EXTRANJERA: INGLÉS	正規	3	✓		無
2 GRAMÁTICA PARA LA ENSEÑANZA DEL ESPAÑOL I	正規	3	✓		無
3 GRAMÁTICA PARA LA ENSEÑANZA DEL ESPAÑOL II	正規	3	✓		無
4 TRADUCCIÓN DIRECTA I: 2ª LENGUA EXTRANJERA: JAPONÉS	正規	6	✓		無
5 SOCIEDADES DE ASIA ORIENTAL	正規	3	✓		無
6 BIBLIOTECAS INFANTILES Y JUVENILES	正規	6	✓		無

3-1. 授業科目の選択、登録方法

ウェブ上に時間割と各授業の情報が載っているのでそれをよく見て授業を決めました。単位数の半分以上を自分の所属学部の授業にしなくてはいけないところに注意しました。ちなみにtraducción学科だけでなく documentación学科の授業も自学部単位として換算されます。学部のサイトのmatrículaのページにある履修登録用紙(取りたい授業名や単位数)と、パスポートのコピーを指定のメールアドレスに送ると、すぐに確認メールが返ってきて、その中に履修登録一覧がpdfで添付されていました。履修登録期間は授業開始日からしばらくありますが、履修登録をしないとstudium(moodleみたいなもの)に入ることが出来ないの、意外と急いで考える必要があります。

3-2. 授業内容、方法に関して

1年生向けの基礎の授業や3・4年生向けの実習のように、大体それぞれの学年向けに授業のレベルが設定されています。その他にもoptativa(たぶんどの学年でも取れる授業)があります。私たち留学生はどんな授業もとることが出来ますが、自分に合ったレベルの授業を選ぶために役立ちます。授業内容については、私の取った基礎の授業は普段の課題もなくほとんど講義を聞くだけでした。最後に長文レポートの課題があって、参考文献を読むのが大変でしたが、スペイン語での論文の書き方も学ぶことが出来ました。GRAMÁTICAは基本講義のみで、たまに授業中に話し合う時間がありました。最終課題でプレゼンやグループでのレポートがありました。SOCIEDADESは基本講義でよく生徒に意見を求めていたと思います。生徒が元気すぎて驚きました。TRADUCCIÓN DIRECTAは、授業内で周りと話し合いながら翻訳する作業が多かったです。BIBLIOTECAは授業は基本講義のみですが課題が多かったです。自分で図書館の子供コーナーの案を考えたり想像力が必要な課題が主でした。

3-3. 語学力について

授業は全て対面式でした。教室の様子については、FUNDAMENTOSの授業は一年の選択必修だったようで、受講者がたくさんいました。SOCIEDADESはoptativaでしたが受講者が本当にたくさんいて、席の間隔がほとんどありませんでした。その他の授業は少人数での授業で、教室も小さめでした。また、GRAMÁTICAは日本以外からの留学生も多く受講していました。

3-4. 図書館など学内施設について

学部ごとに図書館が付いていて、それぞれ行ってみると面白いと思います。翻訳学部の図書室は少し狭いですが人が少なくて利用しやすかったです。お隣の文献学部の図書館の方が大きいです。高い本棚や小さく仕切られたスペースなど、綺麗で集中できる環境でした。地理歴史学部の図書館は地下にあり、冬はとても寒いのであまりおすすめしません。少し離れたところにある法学部の図書館は、広くて少し新しめです。混んでいることが多かったと思います。これらの図書館はテスト期間になるとすべて埋まってしまいます。また、日西文化センターにも図書館があり、日本語の本がたくさんありました。少し暗いですが静かでいい場所です。

3-5. その他

サラマンカ大学の学生が無料で使えるジムがありました。すごく小さなものですが、筋トレしたい人にはおすすめです。大学の運動施設の公式サイトから予約して利用することが出来ます。他にも無料でバスケットやテニスコートを借りることが出来ます。

4. 生活面

4-1. 住居について

私は学部から徒歩5分ほどのpisolに住んでいました。Plaza Mayorにも近く、非常にアクセスが良い場所だったと思います。スペイン人と一緒に暮らしていました。ただ、4階建ての最上階の部屋だったので夏は非常に暑くて大変でした。大変なことにエアコンが付いていませんでした。でも天窓から大聖堂が見えてとても綺麗だったところはお気に入りです。

4-2. 食生活について

一人の時は自炊が多かったです。料理は苦手なので、簡単なパスタやオートミールを使っていました。アジアスーパーで日本食もたくさん売っているし、普通のスーパーでも日本でなじみ深い食べ物がたくさん売られているので食生活には困らないと思います。果物が安くて良かったです。外食に関しても、サラマンカには非常にたくさん飲食店があるので、全くバリエーションに困らないと思います。家のそばのインドカレー屋さんが美味しかったです。

4-3. インターネット環境、携帯電話について

orangeという会社のプリペイドSIMを購入しました。1か月につき10ユーロで10ギガ使えるプランにしました。自宅にはWi-FiがあったしフリーWi-Fiも多くあるのであまり高価なプランでなくてもいいと思いました。オンラインでクレジットカードからチャージできるはずだったのですが、私は出来なかったのが街の携帯屋さんやタバコ屋さんでチャージしていました。電話番号を言えばすぐにチャージできますが少し手間でした。

4-4. 服装について

昼間はよく晴れて日差しが強く過ごしやすですが、昼夜の気温差が激しく、5・6月になっても夜は上着が必要な日がありました。サラマンカは寒いと聞いていたのでトレーナーやパーカーなどの冬服をたくさん持っていきました。9月の前半は半そでで過ごしていましたが後半から3月くらいまで冬服だったと思います。春や秋などのちょうどいい気温の時期がない気がしました。

4-5. 健康管理について

先述したように昼夜の寒暖差が激しいので夜は体を冷やさないように気を付けた方がいいと思います。

日本から持参した頭痛薬を飲んだり、暑いときは冷えピタを使ったりしました。

4-6. 保険、危機管理サービスの利用について

利用しませんでした。

4-7. 課外活動について

日西文化センターの日本文化週間に参加して、日本文化についてのスライドを見ました。また、日本語の授業や字幕翻訳の日本人アシスタントとして参加しました。内容としては、日本語の会話練習に参加したり、字幕翻訳の課題映像の文化的背景を説明したり日本語のニュアンスを説明したりするものでした。

4-8. 学外のコミュニティとの交流について

毎週木曜日に開催されている語学交流会intercambioによく参加していました。日本に興味がある人たちがばかりなので話が弾みやすく友達が多くできました。また、語学学校の生徒とも、コース末の食事会やサラマンカの街ツアーを通して仲良くなりました。あとは、同居人が前の同居人を紹介してくれてみんなで出かけたりしました。驚いたことは、図書館で本を読んでいたら話しかけられたことです。私は漫画を読んでいたのが目に留まったらしく、そこから仲良くなったりしました。コミュニケーション能力が高いところを見習いたいです。

4-9. 日本から持参してよかったもの

定番のヒートテックはもちろん持って行ってよかったです。冷えピタは暑い日に役に立ちました。化粧品に関しては、アイシャドウやリップなどはかわいいものが多いですが、ベースメイク系やマスカラは日本のものの方が安く色が合うし品質もいいと思います。またスペインのストッキングはすぐ伝線するし色が合わないと思うので、日本から持って行ったほうがいいと思います。

4-10. 日本から持参したが不要だったもの

電池や歯ブラシ・コンタクト用品などの身の回りの物は現地で買うことができます。ヘアケア用品に関しては、水質の影響もあり、頑張っても髪の毛は傷んでしまう人が多いので日本から持っていく必要はないと思います。

4-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い、マナーなど)

日本だとみんなバイトをしています、スペインではその分の時間を使って友達と遊んでいることが多いと思いました。何かをしに行くというより食事しながら話すことがメインです。みんな本当に話すことが好きなのでずっと喋っています。チャット也多めに感じます。あとチャットではボイスメッセージを送られることが多いのでリスニングの勉強になります。また、年齢に関係なく交友している人が多いと思いました。驚いたことは、誕生日になったらその本人が友達を誘ってご飯をおごることです。日本だと逆に周りの人がお店を予約したりおごったりすることが多いと思います。

4-12. 余暇の過ごし方

旅行

その他 * 気分転換やストレス発散法など。

カフェや映画館に行ったり、自分の好きな動画を見たりしました。

5. その他

5-1. 留学先大学について

日本人含む留学生や日本語学習者が多く、安心して勉強に集中でき、友達もできやすい大学だと思います。先生も日本人の方がいて学校について分からないことなど質問しやすいです。

5-2. 留学希望者へのアドバイス

最初は言っていることが何もわからなくて不安になりました。でも最終的には会話ができるレベルになりました。現地で生活することによって成長できるところが語学面・性格面ともにたくさんあると思います。最初は不安だと思いますがなんとかなるので大丈夫です。事務の手続きなど自分でやらなくてはいけないことが多くあるので周りの人に聞きながら頑張ってください。

5-3. 留学を終えて

自分も周囲も私が留学に行くと思っていなかったのも、とりあえず期間を終えることが出来て達成感があります。少なくともスペインで生活できるようになったので、将来海外で働いたり旅行に行ったりするときにも戸惑わずに行動できると思います。成長した部分は、自分から人に話しかけられるようになったことです。私は大人しい性格で、基本的に誰かに話しかけてもらうのを待つタイプでしたが、初対面の人と積極的に距離が縮められるようになりました。というのも留學生活では、生活面でも語学面でも周りの人の助けが無くてはやっていけなかったのも、そうせざるを得ませんでした。人との交流は生活において重要な要素なので、そこを克服できたのは大きなメリットだと思います。これまでにないくらい友達もできて、自分の新たな一面が発見できたと思います。今後の進路としては、スペイン語力をもっと上げて、スペインに海外出張できるような日本の企業に就職して経験を積んでお金をためてから、日本語の教職資格を取ってスペインで働くことや、バルセロナの大学院に進学することを考えています。